

都001	項目名	地域主体型生活交通確保支援事業費		
予算書項目	生活交通確保対策事業費	ページ	31	所 属 名
年度	R2	都市整備部 交通政策課		
会計名	一般会計			
款	総務費			
項	総務管理費			
目	交通対策費			
(単位：千円)				
補正前額	3,976			
要求額	3,500			
総務部長段階査定額	3,500	その他財源の内訳		
市長段階査定額	3,500	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	1,000		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	2,500		
	計	3,500		
行財政改革課処理欄				

事業の概要

【問合せ先】 交通政策課 0857-30-8326

【10次総の施策体系】 4202

【事業の経過及び背景】
河原町国英地区を運行する南部支線バス（市有償バス）は運転者の確保が困難となり、令和3年度限りで廃止が予定されている。また、当該地区の大半が公共交通空白地域となっている。このような中で、国英地区のまちづくり協議会が主体となり、持続可能な利便性の高い生活交通の確保に向けた住民アンケートや検討会、共助交通の試験運行等を重ね、令和3年4月から共助交通を開始することとなった。

【事業の目的及び効果】
交通事業者等の運転者不足が深刻化する中で、地域等が運行主体となる共助交通を支援し、地域の実情に沿った利便性の高い生活交通の維持・確保を図る。

【事業の内容】
令和3年4月から開始する国英地区の共助交通を円滑に進めるため、運行に必要な車両の購入に係る経費を支援するための増額補正を行う。
補助対象者：いきいき国英ふるさとづくり協議会
補助対象経費：車両1台の購入経費（10人乗り・令和3年3月納車予定）
補助率等：10/10（上限350万円）

都002	項目名	治水対策事業費		
予算書項目	治水対策事業費	ページ	63	所 属 名
年度	R2	都市整備部 都市環境課		
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	河川費			
目	河川総務費			
(単位：千円)				
補正前額	70,929			
要求額	7,632			
総務部長段階査定額	7,324	その他財源の内訳		
市長段階査定額	7,324	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	7,324		
	計	7,324		
行財政改革課処理欄				

事業の概要

【問合せ先】 河川係 0857-30-8343

【10次総の施策体系】 4102

【事業の経過及び背景】
梅雨・台風等に伴う豪雨時には、土地の低い個所では雨水を河川等へ自然流出することができず、家屋等の浸水・冠水被害が発生するため、緊急的に排水ポンプを設置する。

【事業の目的及び効果】
豪雨時等に緊急排水ポンプを設置し、低地における浸水被害を防ぐことにより、市民の安全を確保する。

【事業の内容】
鳥取・河原・青谷・福部・気高地区において、豪雨時等に浸水が想定される箇所へ排水ポンプを設置する。
・鳥取地区 9箇所
・河原地区 4箇所
・青谷地区 3箇所
・福部地区 1箇所
・気高地区 1箇所
計 18箇所

都003	項目名	一般道補修費
------	-----	--------

予算書項目	一般道補修費	ページ	63
-------	--------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路維持費

(単位：千円)

補正前額	198,050
------	---------

要求額	1,950
-----	-------

総務部長段階査定額	1,950	その他財源の内訳	
		分担金	0
市長段階査定額	1,950	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	1,950
		その他	0
区分		補正額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,950	
	一般財源	0	
	計	1,950	

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】維持第一係、維持第二係 0857-30-8351	
【10次総の施策体系】4201	
【事業の経過及び背景】 地域からの要望による道路改良を行い、通行者の安全を確保すべく道路施設を維持する。	
【事業の目的及び効果】 地域からの要望による道路改良を行い、通行者の安全を確保する。	
【事業の内容】 道路工事に伴う下水道マンホール蓋調整費の増額	
※その他財源の諸収入は、道路工事に伴う下水道マンホール蓋調整に係る負担金。	

都004	項目名	防災・安全交付金事業費
------	-----	-------------

予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	63
-------	--------------	-----	----

所属名	都市整備部 道路課
-----	--------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	道路橋梁費
目	道路新設改良費

(単位：千円)

補正前額	449,425
------	---------

要求額	6,100
-----	-------

総務部長段階査定額	6,100	その他財源の内訳	
		分担金	0
市長段階査定額	6,100	負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分		補正額	
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	5,400	
	その他	0	
	一般財源	700	
	計	6,100	

行財政改革課処理欄

事業の概要	
【問合せ先】管理係 0857-30-8351	
【10次総の施策体系】4201	
【事業の経過及び背景】 防災・安全交付金による市道整備を推進する。	
【事業の目的及び効果】 市道における危険箇所の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。	
【事業の内容】 浜村川改修（県施工）に伴う市道岡井公民館線寺田橋架替工事負担金。	

都005	項目名	住宅維持補修費		
予算書項目	住宅維持補修費	ページ	65	所属名
年度	R2	都市整備部 建築住宅課		
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	住宅費			
目	住宅管理費			
(単位：千円)				
補正前額	50,418			
要求額	1,520			
総務部長段階査定額	1,520			
市長段階査定額	1,520			
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	1,520	手数料	0
	計	1,520	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				

事業の概要

【問合せ先】住宅係 0857-30-8371

【10次総の施策体系】4201

【事業の経過及び背景】
佐治町古市市内の公営住宅跡地について払い下げの相談があり、払い下げのための土地調査・測量・更正登記等業務を行うもの。

【事業の目的及び効果】
市営住宅の維持保全、関連する公有財産の管理等を適切かつ計画的に行うとともに、財源の確保に取り組み、入居者の居住の安定、住環境の確保を図る。

【事業の内容・実績】
公営住宅跡地（佐治町古市市内）8筆2,336.04㎡
・調査・測量業務等 1,520千円

都006	項目名	県営住宅管理費		
予算書項目	県営住宅管理費	ページ	65	所属名
年度	R2	都市整備部 建築住宅課		
会計名	一般会計			
款	土木費			
項	住宅費			
目	住宅管理費			
(単位：千円)				
補正前額	11,442			
要求額	1,137			
総務部長段階査定額	1,137			
市長段階査定額	1,137			
区分	補正額	その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	1,137	手数料	0
	計	1,137	財産収入	0
			寄付金	0
			繰入金	0
			贈収入	0
			その他	0
行財政改革課処理欄				

事業の概要

【問合せ先】住宅係 0857-30-8371

【10次総の施策体系】4201

【事業の経過及び背景】
令和2年1月29日に「平成元年度県営住宅管理代行市町実地検査」が行われた際に鳥取県より指摘があったもので、県からの委託金に、退去時に入居者より支払われる退去修繕費を加えた額と、県営住宅の管理のために支出した金額との差額分を返還するもの。

【事業の目的及び効果】
管理代行している県営住宅（11団地223戸）を適正かつ効率的に管理する。

【事業の内容・実績】
《県委託金と入居者負担金の計》－《県営住宅管理費歳出》＝《返還額》
H26 9,638,780円－9,638,432円＝348円
H27 9,774,384円－9,758,501円＝15,883円
H28 9,200,153円－9,129,554円＝70,599円
H29 11,948,050円－11,597,420円＝350,630円
H30 11,770,367円－11,407,305円＝363,062円
R元 11,751,012円－11,414,967円＝336,045円
合計1,136,567円

都007	項目名	その他住宅管理事務費
------	-----	------------

予算書項目	住宅管理事務費	ページ	65
-------	---------	-----	----

所属名	都市整備部 建築住宅課
-----	----------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	土木費
項	住宅費
目	住宅管理費

(単位：千円)

補正前額	17,218
------	--------

要求額	2,202
-----	-------

総務部長段階査定額	2,202
-----------	-------

市長段階査定額	2,202
---------	-------

区分	補正額
国・県支出金	0
地方債	0
その他	1,304
一般財源	898
計	2,202

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	1,304
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】住宅係 0857-30-8371</p> <p>【10次総の施策体系】4201</p> <p>【事業の経過及び背景】 令和2年6月18日、市営住宅旭町団地2階住戸の洗面台給水管が破裂し、漏水したため、相手方が居住する1階住戸が浸水し、相手方の家財等に損害を与えた。また、同年8月31日、相手方が住み替えた市営住宅住戸の排水管が詰まり、台所排水溝から排水が溢水し、相手方の家財等に損害を与えたため、これらの被害額を賠償するもの。また、業務実績に伴い、県営住宅管理費に係る会計年度任用職員人件費をその他住宅管理事務費に振り替えたことにより、人件費の補正を行うもの。</p> <p>【事業の目的及び効果】 市営住宅の管理等を適切に行い、入居者の居住の安定、住環境の確保を図る。</p> <p>【事業の内容・実績】 ○損害賠償額 898千円（家財復旧費等） ○会計年度職員人件費 1,304千円（報酬、手当、共済費等）</p> <p>※その他財源の使用料は、住宅使用料。</p>